

独立監査人の監査報告書

2017 年 3 月 17 日

特定非営利活動法人 国境なき医師団日本

会長 加 藤 寛 幸 殿

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業 務 執 行 社 員

公認会計士

野村哲明 

当監査法人は、特定非営利活動法人 国境なき医師団日本の 2016 年 1 月 1 日から 2016 年 12 月 31 日までの 2016 年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書、キャッシュ・フロー計算書、財務諸表に対する注記及び財産目録について監査を行った。

財務諸表に対する理事者の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表に係る期間の財産、正味財産増減及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

特定非営利活動法人 国境なき医師団日本と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

貸借対照表

2016年 12月 31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	増減比
I. 資産の部				
1.流動資産				
現金及び預金	1,186,190,987	1,412,488,641	△ 226,297,654	△16.0%
未収入金 (注1)	247,010,812	99,349,257	147,661,555	148.6%
前払費用	10,615,582	7,746,553	2,869,029	37.0%
立替金 (注2)	117,502,991	84,650,686	32,852,305	38.8%
その他流動資産	13,875,593	13,609,449	266,144	2.0%
流動資産合計	1,575,195,965	1,617,844,586	△ 42,648,621	△2.6%
2.固定資産				
1) 特定資産				
支援者情報管理システム開発積立資金 (注3)	-	61,560,000	△ 61,560,000	-100.0%
特定資産 合計	-	61,560,000	△ 61,560,000	-100.0%
2) その他固定資産				
建物附属設備	4,852,869	7,804,056	△ 2,951,187	△37.8%
事務用什器・備品	12,462,023	14,615,100	△ 2,153,077	△14.7%
ソフトウェア	51,494,517	9,184,422	42,310,095	460.7%
リース資産	-	891,064	△ 891,064	△100.0%
長期差入保証金等	46,823,780	31,613,970	15,209,810	48.1%
固定資産合計	115,633,189	125,668,612	△ 10,035,423	△8.0%
資産合計	1,690,829,154	1,743,513,198	△ 52,684,044	△3.0%
II. 負債の部				
1.流動負債				
未払金 (注4)	625,910,585	454,456,036	171,454,549	37.7%
預り金等	2,179,311	1,491,543	687,768	46.1%
短期リース債務	-	930,201	△ 930,201	△100.0%
流動負債合計	628,089,896	456,877,780	171,212,116	37.5%
2.固定負債				
退職給付引当金	34,640,100	23,142,900	11,497,200	49.7%
固定負債合計	34,640,100	23,142,900	11,497,200	49.7%
負債合計	662,729,996	480,020,680	182,709,316	38.1%
III. 正味財産の部				
指定正味財産	-	-	-	-
一般正味財産	1,028,099,158	1,263,492,518	△ 235,393,360	△18.6%
うち特定資産への充当額	-	61,560,000	△ 61,560,000	△100.0%
正味財産合計	1,028,099,158	1,263,492,518	△ 235,393,360	△18.6%
負債及び正味財産合計	1,690,829,154	1,743,513,198	△ 52,684,044	△3.0%

(注1) MSF韓国からのグラント、および、外部の委託業者により支援者からの回収が済んでいる寄付金(支援者口座からの引落しは、当年度末日までに完了)のうち、当年度末日現在、同委託業者から未入金のもの。

(注2) MSFフランス、MSFスイス等のオペレーション事務局に対して、国内で立替えた海外派遣スタッフに関する経費等である。

(注3) 前年度から繰り越された積立資金は全額取り崩し、当年度から着手した支援者情報管理システム開発の、一部コストの支払いに充当した。

(注4) MSFフランスに対する、プログラム支援金 200百万円 およびMSF韓国への活動支援金98.5百万円を含む。

正味財産増減計算書

自 2016年1月1日 至 2016年12月31日

(単位:円)

科 目	当年度		前年度		増 減	増減比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
I. 一般正味財産増減の部						
經常増減の部						
(1) 經常収益						
①寄付収入	7,722,444,018	100.0%	8,042,596,698	100.0%	△ 320,152,680	△4.0%
一般個人寄付 (注1)	6,952,407,243	90.0%	6,573,986,693	81.7%	378,420,550	5.8%
一般法人寄付 (注1)	690,057,434	9.0%	1,372,728,647	17.1%	△ 682,671,213	△49.7%
その他団体寄付 (注1)	79,979,341	1.0%	95,881,358	1.2%	△ 15,902,017	△16.6%
②助成金等による収入	259,036,560		245,575,499		13,461,061	5.5%
外務省国際機関等拠出金 (注2)	113,310,000		241,500,000		△ 128,190,000	△53.1%
他のMSF事務所からのグラント等 (注3)	145,726,560		4,075,499		141,651,061	3,475.7%
③その他の収入	1,648,448		7,167,671		△ 5,519,223	△77.0%
講演会による収入	1,012,745		4,156,165		△ 3,143,420	△75.6%
アソシエーション会費収入	480,000		465,000		15,000	3.2%
利息収入他	155,703		2,546,506		△ 2,390,803	△93.9%
經常収益 合計	7,983,129,026		8,295,339,868		△ 312,210,842	△3.8%
(2) 經常費用						
ソーシャル・ミッション (①+②+③+④)	6,438,193,167	78.3%	6,035,736,874	78.0%	402,456,293	6.7%
①援助活動費	5,847,113,250	71.1%	5,623,947,743	72.7%	223,165,507	4.0%
人道援助プログラム支援金 (注4)	5,827,760,578		4,927,034,477		900,726,101	18.3%
他MSF団体への現物寄付	-		672,033,600		△ 672,033,600	△100.0%
DNDiへの支援金	19,352,672		24,879,666		△ 5,526,994	△22.2%
②研究・開発費等(人件費他) (注記参照)	52,732,312	0.6%	26,421,375	0.3%	26,310,937	99.6%
③海外派遣スタッフ募集・派遣業務	76,137,973	0.9%	75,840,017	1.0%	297,956	0.4%
人件費	50,093,738		42,509,604		7,584,134	17.8%
その他(家賃、旅費交通費、減価償却費等)	26,044,235		33,330,413		△ 7,286,178	△21.9%
④アドボカシー活動費	68,946,068	0.8%	68,485,660	0.9%	460,408	0.7%
人件費他	44,474,128		40,888,348		3,585,780	8.8%
必須医薬品キャンペーン支援金	24,471,940		27,597,312		△ 3,125,372	△11.3%
⑤広報活動費	393,263,564	4.8%	241,042,079	3.1%	152,221,485	63.2%
人件費	81,393,919		66,926,683		14,467,236	21.6%
ニュースレター・イベント等による広報活動費(注5)	252,837,818		58,514,577		194,323,241	332.1%
ウェブサイト管理費	29,622,107		9,671,509		19,950,598	206.3%
業務委託手数料	10,507,677		28,904,501		△ 18,396,824	△63.6%
印刷費	101,400		44,299,241		△ 44,197,841	△99.8%
その他(家賃、旅費交通費、減価償却費等)	18,800,643		32,725,568		△ 13,924,925	△42.6%
募金活動費	1,448,060,591	17.6%	1,301,362,564	16.8%	146,698,027	11.3%
人件費	142,030,328		114,105,689		27,924,639	24.5%
ファンドレイジング・キャンペーン費	902,390,972		867,540,065		34,850,907	4.0%
業務委託手数料およびシステム関連費(注6)	265,174,929		185,824,932		79,349,997	42.7%
通信および書類等発送費	52,896,184		51,645,625		1,250,559	2.4%
印刷費	19,932,533		20,583,807		△ 651,274	△3.2%
その他(家賃、旅費交通費、減価償却費等)	65,635,645		61,662,446		3,973,199	6.4%
マネジメント及び一般管理費	332,268,628	4.0%	399,411,416	5.2%	△ 67,142,788	△16.8%
人件費	114,826,946		109,273,012		5,553,934	5.1%
MSFインターナショナル事務局経費	70,655,602		71,649,775		△ 994,173	△1.4%
アソシエーション関連経費(人件費を除く)	12,894,869		11,557,011		1,337,858	11.6%
MSF韓国事務所活動支援金	98,597,677		159,653,013		△ 61,055,336	△38.2%
その他(家賃、旅費交通費、減価償却費等)	35,293,534		47,278,605		△ 11,985,071	△25.3%
經常費用 合計	8,218,522,386	100.0%	7,736,510,854	100.0%	482,011,532	6.2%
一般正味財産当期増減額	△ 235,393,360		558,829,014		△ 794,222,374	△142.1%
一般正味財産期首残高	1,263,492,518		704,663,504		558,829,014	79.3%
一般正味財産期末残高	1,028,099,158		1,263,492,518		△ 235,393,360	△18.6%
II. 指定正味財産増減の部						
1. 使途指定寄付金受入額 (注7)	606,485,538		623,936,432		△ 17,450,894	△2.8%
2. 一般正味財産への振替額	606,485,538		828,102,745		△ 221,617,207	△26.8%
指定正味財産当期増減額	-		-204,166,313		204,166,313	△100.0%
指定正味財産期首残高	-		204,166,313		△ 204,166,313	△100.0%
指定正味財産期末残高	-		-		-	
III. 次期繰越正味財産期末残高	1,028,099,158		1,263,492,518		△ 235,393,360	△18.6%

(注1) 指定正味財産増減の部(以下(注7)からの振替え、および現物寄付(計157,367,395円)を含む。

(注2) 外務省からの、中央アフリカ向けの拠出金(100万米ドル)である。財務諸表に対する注記13.ご参照。

(注3) 当年度に、MSF韓国から配分されたグラントである。財務諸表に対する注記14.ご参照。

(注4) MSFフランス、MSFスペイン、MSFスイス、MSFベルギー及びMSFオランダがそれぞれ運営する、人道援助プログラム(イエメン、シリア、中央アフリカ、南スーダンおよびコンゴ民主共和国ほか全29カ国)に配分した。

(注5) 証言活動のための公共イベント費。および募金活動費のうち、「ファンドレイジング・キャンペーン費」に含まれる、活動地での援助活動状況の報告に関する費用、ならびに一般社会への証言活動費の一部組替え分を含む。

(注6) 支援者情報管理システムの老朽化に伴い、当年度から開始した、新システムの開発プロジェクトコストの一部を含む。

(注7) 使途指定寄付金は、MSFフランス、MSFスペイン、MSFスイス、MSFベルギーおよびMSFオランダを通して、該当する各プログラムに配分した。

キャッシュ・フロー計算書

自 2016年1月1日 至 2016年12月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 人道援助活動によるキャッシュ・フロー			
1. 民間からの支援金等による収入			
(1) 寄付金収入	7,649,896,623	7,351,862,174	298,034,449
① 一般個人からの寄付収入	6,952,407,243	6,605,470,454	346,936,789
② 一般法人からの寄付収入	617,510,039	650,510,362	△ 33,000,323
③ その他団体からの寄付収入	79,979,341	95,881,358	△ 15,902,017
(2) 助成金等による収入	111,375,005	245,575,499	△ 134,200,494
外務省国際機関等拠出金	113,310,000	241,500,000	△ 128,190,000
他のMSF団体からの支援金等	△ 1,934,995	4,075,499	△ 6,010,494
(3) その他の収入	1,648,448	7,167,671	△ 5,519,223
支援金等によるキャッシュ・フロー ①	7,762,920,076	7,604,605,344	158,314,732
2. 内外での人道援助活動による支出			
(1) ソーシャル・ミッション支出			
(1)-a) 人道援助活動のための支出	△ 6,073,833,080	△ 6,024,282,150	△ 49,550,930
① 人道援助プログラム支援金	△ 5,884,571,420	△ 5,857,124,574	△ 27,446,846
② 研究開発等	△ 48,008,306	△ 26,332,775	△ 21,675,531
③ 海外派遣スタッフ募集・派遣業務	△ 72,491,846	△ 73,954,934	1,463,088
④ アドボカシー活動費	△ 68,761,508	△ 66,869,867	△ 1,891,641
(1)-b) 広報・証言活動に係る支出	△ 405,668,965	△ 198,679,447	△ 206,989,518
ソーシャル・ミッションによるキャッシュ・フロー ②	△ 6,479,502,045	△ 6,222,961,597	△ 256,540,448
(2) 募金調達活動に係る支出 ③	△ 1,328,641,481	△ 1,207,381,454	△ 121,260,027
(3) マネジメント及び管理費 ④	△ 220,668,459	△ 382,577,624	161,909,165
(4) 人道援助活動のキャッシュ・フローを導出する為の調整 ⑤	11,344,926	327,995,303	△ 316,650,377
その他資産・負債の増減による調整	11,344,926	327,995,303	△ 316,650,377
人道援助活動によるキャッシュ・フロー合計 ⑥ = (②+③+④+⑤)	△ 8,017,467,059	△ 7,484,925,372	△ 532,541,687
人道援助活動によるネット・キャッシュ・フロー ⑦ = (①+⑥)	△ 254,546,983	119,679,972	△ 374,226,955
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
(1) 差入保証金の返還による収入	-	894,000	△ 894,000
(2) 差入保証金の支出	△ 15,209,810	△ 1,930,000	△ 13,279,810
(3) 固定資産等の取得支出	△ 17,061,346	△ 13,094,903	△ 3,966,443
(4) 特定資産への充当による支出	61,560,000	△ 61,560,000	123,120,000
(5) その他投資の回収	-	1,867,664	△ 1,867,664
投資活動によるキャッシュ・フロー ⑧	29,288,844	△ 73,823,239	103,112,083
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
リース債務支出	△ 930,201	△ 1,352,672	422,471
財務活動によるキャッシュ・フロー ⑨	△ 930,201	△ 1,352,672	422,471
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額 ⑩	△ 109,314	△ 26,699	△ 82,615
V. 現金及び現金同等物の増減額 ⑪ = (⑦+⑧+⑨+⑩)	△ 226,297,654	44,477,362	△ 270,775,016
VI. 現金及び現金同等物の期首残高 ⑫	1,412,488,641	1,368,011,279	44,477,362
VII. 現金及び現金同等物の期末残高 ⑬ = (⑪+⑫)	1,186,190,987	1,412,488,641	△ 226,297,654

注) 1. 資金の範囲: 資金の範囲には現金及び現金同等物を含めている。

2. 重要な非資金取引: 現物寄付、合計157,367,395円は非資金取引として調整されている。

財産目録

2016年 12月31日 現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金	1,186,190,987	1,412,488,641	△ 226,297,654
手許現金	1,582,934	2,009,825	△ 426,891
普通預金 (株)三菱東京UFJ銀行)	519,191,707	623,591,522	△ 104,399,815
(株)三井住友銀行 他)	72,027,109	151,189,897	△ 79,162,788
振替貯金 (株)ゆうちょ銀行)	493,389,237	535,697,397	△ 42,308,160
定期預金	100,000,000	100,000,000	-
未収入金	247,010,812	99,349,257	147,661,555
MSF韓国からの未収金	145,726,560	-	145,726,560
寄付金回収委託会社からの未収金 (注1)	98,623,658	96,769,011	1,854,647
その他	2,660,594	2,580,246	80,348
前払費用	10,615,582	7,746,553	2,869,029
立替金	117,502,991	84,650,686	32,852,305
MSF フランス (東京セルの経費)	18,899,752	25,799,984	△ 6,900,232
MSF スイス	1,487,357	451,017	1,036,340
MSFオペレーション5事務局 (海外派遣者経費)等	97,115,882	58,399,685	38,716,197
その他流動資産	13,875,593	13,609,449	266,144
金地金	13,718,208	13,306,782	411,426
貯蔵品	29,120	73,267	△ 44,147
仮払金	128,265	229,400	△ 101,135
流動資産合計	1,575,195,965	1,617,844,586	△ 42,648,621
2. 固定資産			
1)特定資産	-	61,560,000	△ 61,560,000
支援者情報管理システム開発積立資金 (注2)	-	61,560,000	△ 61,560,000
2)その他固定資産			
建物附属設備	4,852,869	7,804,056	△ 2,951,187
事務所内装工事(空調・電気・LAN回線)	4,852,869	7,804,056	△ 2,951,187
事務用什器・備品	12,462,023	14,615,100	△ 2,153,077
什器	3,714,911	4,977,708	△ 1,262,797
器具備品	4,447,502	8,303,645	△ 3,856,143
ビデオ機器	4,299,610	1,333,747	2,965,863
ソフトウェア	51,494,517	9,184,422	42,310,095
リース資産	-	891,064	△ 891,064
長期差入保証金等	46,823,780	31,613,970	15,209,810
事務所等の敷金	46,823,780	31,613,970	15,209,810
固定資産合計	115,633,189	125,668,612	△ 10,035,423
資産合計	1,690,829,154	1,743,513,198	△ 52,684,044
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金(人道援助プログラム支援金等)	298,597,677	237,269,230	61,328,447
MSFフランス	200,000,000	37,269,230	162,730,770
MSF韓国(活動支援金)	98,597,677	-	98,597,677
MSFスペイン	-	200,000,000	△ 200,000,000
未払金(国内事業経費・その他)	327,312,908	217,186,806	110,126,102
ファンドレイジング・キャンペーン関連費用	181,746,927	106,508,686	75,238,241
その他の費用	145,565,981	110,678,120	34,887,861
預り金	2,179,311	1,491,543	687,768
短期リース債務	-	930,201	△ 930,201
流動負債合計	628,089,896	456,877,780	171,212,116
2. 固定負債			
退職給付引当金	34,640,100	23,142,900	11,497,200
固定負債合計	34,640,100	23,142,900	11,497,200
負債合計	662,729,996	480,020,680	182,709,316
III. 正味財産の部			
指定正味財産	-	-	-
一般正味財産 (注3)	1,028,099,158	1,263,492,518	△ 235,393,360
うち特定資産への充当額	-	61,560,000	△ 61,560,000
正味財産合計	1,028,099,158	1,263,492,518	△ 235,393,360
負債及び正味財産合計	1,690,829,154	1,743,513,198	△ 52,684,044

(注1) 外部の委託業者により支援者からの回収が済んでいる寄付金(支援者口座からの引落しは、当年度末日までに完了)のうち、当年度末日現在、同委託業者から未入金のもの。

(注2) 前年度から繰り越された積立資金は全額取り崩し、当年度から着手した支援者情報管理システム開発の、一部コストの支払いに充当した。

(注3) 財務諸表に対する注記15. リザーブポリシーご参照。

財務諸表に対する注記

1. 財務諸表の作成基準

国境なき医師団日本 (Médecins Sans Frontières Japon、以下"MSF 日本") の財務諸表は、日本において一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準 (平成 16 年 10 月 14 日改正) に基いて作成されている。同基準は国際財務報告基準 (International Financial Reporting Standards) が求める適用要件や開示上の要件とは、いくつかの点で相違している。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産 定額法によっている。(耐用年数は建物附属設備及び什器は3～5年、器具備品及びビデオ機器は3年)
- ② ソフトウェア 定額法によっている。(耐用年数は3年)

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金: 職員に対する退職金の支給に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額を計上している。

(3) 収益の認識

寄付収入は原則として、現金主義に基づき認識している。ただし、一部の未収寄付金のうち送金通知書により回収額およびMSF 日本への入金時期が確定し、かつ支援者に領収書を発行しているものについては、当期の収益として認識している。

現物寄付の扱い

MSF 日本は金銭以外にも、現物寄付として、医薬品、ICT 機器、ソフトウェア、マイレージ、切手等、株主優待券およびプロボノによる役務提供の支援を受けている。これらの現物寄付は取得時に合理的に価額を見積もり、"寄付収入"として認識し、事業供用時に費用を計上している。

(4) 経常費用について

費用については、以下の主要な事業活動に区分して表示している。なお、各事業活動に共通の間接経費については、年間実労働時間に基づいて算出した、各事業活動別の総職員数で按分し、それぞれ以下の事業活動に配分している。

(4)-1) ソーシャル・ミッション

① 援助活動費

パートナーシップ協定を結ぶオペレーション事務局である、MSF フランス、MSF スペイン、MSF スイス、MSF ベルギー、およびMSF オランダが世界各国・地域で運営する、人道援助プログラムに対し支援金を供与している。

② 研究・開発費 (R&D: Research and Development)

アジアを含む世界各地での人道援助活動に寄与すべく、医療およびロジスティクスの面で、革新的な研究・開発、また創意工夫による改善に取り組むと共に、活動地で用いる物資を日本から直接調達する可能性についても検討を開始した。

③ 海外派遣スタッフ募集・派遣業務

MSF 日本は 5 つのオペレーション事務局の人材ニーズに応じ、フィールドにて人道援助プログラムに従事するスタッフの採用手続き、海外派遣説明会等を実施するとともに、ビザ取得等の渡航準備、および各種の渡航前国内トレーニングを実施した後に海外現地に派遣している。

④ アドボカシー活動費

④-a) MSF の各事務局と連携し、各国政府、国際機関、製薬会社等に対し、働きかけを行っている。

④-b) 必須医薬品キャンペーン (The Access Campaign) への資金援助

同キャンペーンは、MSF が 1999 年以来全世界規模展開しているもので、さまざまな感染症で苦しむ人びとに安価で効果的な治療薬を提供できるよう、各国政府、国際機関、製薬会社に対して、働きかけを行っている。MSF 日本も他の事務局と共に応分の資金援助をしており、取りまとめは、MSF インターナショナル事務局が行っている。

⑤ 広報活動費

MSF 日本は、主要なミッションの一つとして、世界各地での人道的医療援助活動の現場での最新情報について、出版物、ウェブサイト、展示会ならびに各メディアを通して、既存の支援者および一般社会等に対して周知活動を行っている。

(4)-2) 募金活動費

MSF 日本は、援助活動に充てる十分な資金を確保するため、さらなる支援者を募ることを目的として、ダイレクトメールおよび既存の支援者向けのニュースレター送付等による募金キャンペーンを行っている。

(4)-3) マネジメント及び一般管理費

マネジメント、および人事・財務・総務・ICT 等の管理部門の間接経費、およびMSF インターナショナル事務局の経費負担分などである。同事務局は、ネットワークで結ばれたMSF 全事務局およびその他の関連組織の間の調整業務を担う組織で、その運営費については、MSF の全事務局が応分の負担をしている。

(5) 消費税等の会計処理 税込方式によっている。

3. 為替変動リスクのヘッジ

MSF 日本は、人道援助プログラム支援金の送金に際し、外国為替の変動による外貨換算額への影響を緩和するために、適宜先物為替取引を活用している。なお、投機目的では使用しない。

4. 表示方法の変更（「正味財産増減計算書」について）

前年度において、ソーシャル・ミッション、⑤広報活動費の中で、「ニュースレター等費用」、「業務手数料等」として、また募金活動費の中で「ダイレクトメール、ニュースレター等費用」、「業務手数料等」、「通信及び搬送費」として表示していた経常費用は、活動内容の明瞭性を高めるため、当年度より、それぞれ、広報活動費：「ニュースレター・イベント等による広報活動費」、「業務委託手数料」、募金活動費：「ファンドレイジング・キャンペーン費」、「業務委託手数料およびシステム関連費」「通信および書類等搬送費」として表示している。

5. 基本財産および特定資産の増減額及びその内訳

当年度末において、指定正味財産として受け入れた資産のうち、基本財産および特定資産として区分・運用しているものはない。なお、前年度において、特定資産として固定資産の部に区分掲記した、支援者情報管理システム開発資金の一部は、当年度において当該開発プロジェクトの資金に充当した。

6. 担保に供している資産

該当事項はない。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

(単位:円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
建 物 付 属 設 備	7,865,391	3,012,522	4,852,869
事 務 用 什 器 ・ 備 品	52,895,838	40,433,815	12,462,023
什 器 具 ・ 備 品	10,795,077	7,080,166	3,714,911
ビ デ オ 機 器	35,761,432	31,313,930	4,447,502
	6,339,329	2,039,719	4,299,610
ソ フ ト ウ ェ ア	107,870,791	56,376,274	51,494,517
小 計	168,632,020	99,822,611	68,809,409
リース資産(ドナー情報管理システム等)	63,392,091	63,392,091	-
総 計	232,024,111	163,214,702	68,809,409

8. 退職給付引当金

- (1) 採用している退職給付制度の概要 内部規定に基づき、退職一時金制度を設けている。
 (2) 退職給付債務 退職給付債務 34,640,100 円、 退職給付引当金 34,640,100 円
 (3) 退職給付費用 11,497,200 円

9. 保証債務等の偶発債務

該当事項はない。

10. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額および残高

該当事項はない。

11. 関連当事者との取引の内容

該当事項はない。

12. 重要な後発事象

該当事項はない。

13. 当年度の人道援助プログラム支援金の配分内訳

(単位:円)

オペレーション事務局	個人からの寄付 注1)	法人等からの寄付 注1)	公的助成金	MSF韓国からのグラント注2)	合計
MSFフランス	3,564,794,112	396,088,235	111,151,671	145,726,560	4,217,760,578
MSFスペイン	972,000,000	108,000,000	-	-	1,080,000,000
MSFスイス	468,000,000	52,000,000	-	-	520,000,000
MSFベルギー	5,000,000	-	-	-	5,000,000
MSFオランダ	5,000,000	-	-	-	5,000,000
合計	5,014,794,112	556,088,235	111,151,671	145,726,560	5,827,760,578

〔注1〕「個人からの寄付」、「法人等からの寄付」の区分は、按分計算による。

〔注2〕MSF 韓国との取引については、以下の 14. をご参照。

14. MSF 韓国との取引

当年度において、MSF 日本は、MSF 韓国に対し活動支援費として、計 98,597,677 円を拠出した。一方、2016 年度の韓国国内での民間寄付収入のうち、計 145,726,560 円相当分がグラントとして MSF 日本に配分された。この資金配分は、MSF スイスとの覚書に基づくもので、収入として経常収益の部に計上している。

15. リザーブ・ポリシー (剰余金の方針)

MSF 日本はリザーブ・ポリシーに従い、一般正味財産（以下、剰余金）として、海外への支援金等を除いた年間国内総経費の月平均の、5 ヶ月相当分を保持する。緊急援助活動や、予期せぬ経済変動に因る資金需給への影響を緩和するためである。なお、前期から繰り越された剰余金は、当年度中にプログラム支援金に充当した。また、当年度末の剰余金水準は、5.4 ヶ月である。